

月 例 会

文章責任者

石塚正郎

テ ー マ

オペラの夕べ

① 開催日時。 平成 15 年 4 月 25 日(金) 18 : 30~21 : 00

② 開催場所。 代々木アトリエムジカ

③ 出演者。 テノール 下村雅人氏(二期会会員)

ソプラノ 工藤志州氏(二期会会員)

ピアノ伴奏丹生谷佳恵氏

各氏のご略歴は別添パンフレット[オペラの夕べ] 記載の通り。

④ プログラム プログラムの明細は同上

⑤ 来会者。 会員約 40 名、非会員 30 名、計約 70 名

第一回は約 50 名、第二回は 45 名だったから今回は盛況だった。

⑥ 今回の経過と当日の状況。

4 月の月例会を何にするかは理事会でオペラの夕べを提案し、福島さんはじめ皆さんが賛成されすんなり決まった。だがそれからが大変だった。

まず、出演者の組み合わせがなかなか決まらない。ソプラノとテノールが一番良いのだが、出演料に限界がある。ピアノ伴奏も⑩数曲をやるとなると歌手とのコンビも大切だ。当日の狂言まわしの科白も本当は誰かが書かねばならない。下村さんにまたも大きく負ぶさってやっと決まった。ほっとする途端ソプラノの山崎浩美さんが急病で緊急入院され出演不能とのアクシデントに見舞われる。これも下村さんの顔でなんとか切り抜け工藤志州さんという得難い方を得てやっと一息つく。ところが工藤さんから送られた写真がデジカメでとった写真でパソコンへ戻すのが旨くゆかない。緊急送付して貰うが今度は作業する北山さんが都合がつかぬ。やっと整ったのは当日だった。(実はまだまだあるが以下省略)

当日は16：30から18：00までリハーサルだが気の早い方が、17：30前に小雨の中を来られる。だが18：00まで待っていただく。つらい決断だが出演者が気持ちよくリハーサルして頂く為にはやむを得ない。肝心の公演は大成功だった。下村さんは翌々日別の公演があるのに熱演された。グラナダの熱唱は今まで聞いたことのない声量で感動した。

聴衆の評判も一様に好評で苦労も報われたおもいだ。ある人は力を入れ過ぎて聴いて肩がこったと言う。嬉しい話だった。此れも皆関係者が大きく支えてくれたからだ。NMCの良い所がでたと思う。2次会も盛会で出演者との膝つき合わせでの懇談も大好評だった。今回に初来会したかたで3人も入会希望者が出た事も成果のひとつだ。今後もつづく様頑張りましょう。

コンサートのプログラムは、[ここをクリックしてください](#)。

出演者のプロフィールは、[ここをクリックしてください](#)。

[前のページへ戻る](#)